

令和4年度 畜産草地試験研究推進会議 鳥獣害分科会

開催のご案内

農研機構 畜産研究部門
動物行動管理研究領域長
鳥獣害分科会長 竹内 正彦

拝 啓

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より鳥獣害の防止に関わる試験研究等において、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、この度標記の会議を開催いたします。つきましては参加についてご検討いただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

1. 開催日時： 令和5年 2月 1日（水） 9：30～12：00
2. 開催方法： Web 会議
3. 議 事
 - 1) 挨拶・分科会の運営について
 - 2) 研究会
 - (1) 農研機構等が実施中の鳥獣害関連プロジェクト研究の紹介
 - (2) 農研機構の「鳥獣害対策」研究の紹介（成果情報等、若手研究者の紹介）
 - (3) 都道府県の研究の紹介
 - 3) 国、地域が推進すべき技術的課題の検討、課題化検討等
(R3年度提案の技術的課題の現状、
R4年度提案課題の検討状況を用いた課題化へ向けた議論)
 - 4) 国からの情報提供
 - 5) その他
4. 参集範囲：

都道府県農業試験研究機関等鳥獣害担当、農林水産省農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課、農林水産技術会議事務局研究開発官（基礎・基盤、環境）室、各農政局農村振興部農村環境課の担当者、農研機構、その他分科会長が必要と認めた者
5. 連絡先：
 - 1) 参加等申込みについて
農研機構 畜産研究部門 畜産連携調整役 室谷 進
TEL：029-838-8218 e-mail：muros@affrc.go.jp
 - 2) 会議について、研究会での発表および資料提出について
農研機構 畜産研究部門 動物行動管理研究領域長 竹内 正彦
TEL：029-838-8264 e-mail：mtakeuch@affrc.go.jp

6. 鳥獣害分科会の運営について

この分科会は令和3年度に畜産草地試験研究推進会に設置されました。その設置は農研機構の鳥獣害研究分野が同年度の組織改編により畜産研究部門に配置されたことによります。これを機に、これまで中日本農業研究センターおよび西日本農業研究センターで地域ごとに開催していた鳥獣害研究の推進会議が、全国を対象とする会議となることを目指しています。

昨年度、試行として開催した結果、これまでの会議に参加いただいた都道府県の試験研究等の関係者および農林水産省本省および農政局担当部署より積極的に参加をいただき、全国対応の研究推進、情報共有の場として会議体の意義に賛同をいただきました。

今年度は、分科会として新規研究の課題化など研究推進に資する議論、研究動向共有の場として運営します。また、分科会内での研究発表を研究会として明確に位置づけ、より内容を充実させることを目標に置き、研究会が定着した後は、地域の被害軽減に直結する話し合い、現地検討会も再開できればと考えています。地域等の若い研究者、担当者のスタートを支える機能も重要な役割と考えています。これらのことにより、鳥獣害に関わる関係者が広く集い、他分野間とも意見交換を活発に行える場として運営したいと思います。

会議のあり方については、関係者のみなさまに引き続きご意見賜りたくお願い申し上げます。

7. 分科会への参加連絡、成果情報等、発表を希望される方へ

1) 分科会に参加を希望される方は、農研機構畜産研究部門のホームページ「参加受付中の会議情報」から、参加申込みフォームによってご登録ください。追って、Web会議の情報をお届けします。Microsoft社のTeamsを用いる予定です。

2) 研究会での研究発表（15分）、新人研究員の自己紹介（5分）等、発表を希望される場合は申込みフォームで御連絡ください。プレゼンファイルをE-mailで連絡先5.2)にご提出ください。締め切りは、[参加申し込み：令和5年1月20日（金）](#)、[資料提出：令和5年1月25日（水）](#)です。

8. 第2部のご提案

会議終了後の午後13時30分から16時をめぐりに、Webにてフリーの会議を計画します。参集範囲を都道府県の普及指導員、林務、環境等の研究員、行政担当者等で議論に加わっていただける方と広めに考えています。第1部にご参加いただいた方より、お誘いいただけると幸いです。午前の会議を受けての地域課題の相談や様々な問題提起、議論ができればと考えています。議題についての事前提案も歓迎します。また、今後の会議のあり方を意見交換できればと思っております。

以上